

スーパープレイヤー集結、夢のアンサンブル「アーケブラス」

# ARK BRASS

HOMMAGE À PJBE

ブラスって

楽しすぎ!

青木 昂  
トロンボーン

松山 萌  
トランペット

次田 心平  
テューバ

福川 伸陽  
ホルン

佐藤 友紀  
トランペット

© Yuji Hori

2026 **8/11** 火祝  
Start 14:00 / Open 13:15



© Tadayuki Nishimoto

Guest  
松井 秀太郎  
(トランペット)

SWS東日本シビックホール一関 (一関文化センター) 大ホール

豪華プログラムを一部掲載! \* 《天空の城ラピュタ》BRASS 組曲 \* 《スター・ウォーズ》組曲  
\* 金管五重奏のための演奏会用小品 (松井秀太郎 作曲) ほか

《全席指定》大人5,500円 小中高生2,000円 (当日各500円増)

一般発売開始 5月14日(木) 9時00分~インターネット・電話予約 / 10時30分~ 窓口

※ 未就学児入場不可 ※ 車イス席3席あり (一関文化センターの窓口・電話にて申込)  
※ 当日は駐車場の混雑が予想されます。満車の際は近隣の市営・民間駐車場のご利用をお願いします。

SWS東日本シビックホール一関  
(一関文化センター) 0191-21-2121  
小原書店 [一関市大東町] 0191-75-3151  
インターネットチケット(24時間受付)



お問い合わせ

SWS東日本シビックホール一関 (一関文化センター)  
Tel 0191-21-2121 (受付時間) 8:30 ~ 17:15 / (休館日) 第3月曜日 (祝日の場合翌平日)

【主催】NPO 法人一関文化会議所  
【協賛】株式会社 旭東 / 北日本通信 株式会社

# ブラス(金管楽器)のコンサートが 気になって仕方がない方へ・・・ まずは最高峰の音が聴ける このコンサートがおすすめです

ひとりひとりがオーケストラの首席や日本のみならず海外で活躍するトッププレイヤー。その実力者達が集結した夢のアンサンブル「ARK BRASS」。初めて聴くブラスなら最高峰の音が聴けるこのコンサートから始めてみませんか。最高の体験になります。



## ARK BRASS (アークブラス)

1970年代を中心に世界中のブラス・ファンを虜にした伝説の金管アンサンブル〈フィリップ・ジョーンズ・ブラス・アンサンブル(PJBE)〉の偉業を継承し、21世紀のブラス・アンサンブル界をリードしていく存在を目指して、トップ・プレイヤーたちが集結したドリーム・アンサンブル。トランペットの佐藤友紀、ホルンの福川伸陽、トロンボーン、チューバの次田心平というスーパープレイヤーがコアメンバーとなり、PJBEの基本スタイルである5人編成と10人編成を中心に、楽曲によって日本を代表する名手たちが加わる柔軟な編成で金管アンサンブルの多様な魅力を表現していく。都市型音楽祭ARK Hills Music Weekのオープニングを飾るくサントリーホールARKクラシックスのレジデント・ブラス・アンサンブルとして2021年に結成。デビューCD《イジー・ウィナーズ〜フィリップ・ジョーンズ・ブラス・アンサンブルへのオマージュ》をエイベックス・クラシックスより2021年9月にリリース。さらに《展覧会の絵》(2024年)、《BAROQUE》(2025年)がリリースされた。



トランペット  
佐藤友紀



トランペット  
松山 萌



ホルン  
福川伸陽



トロンボーン  
青木 昂



チューバ  
次田心平



Guest  
トランペット  
松井秀太郎

東京藝術大学卒業。日本管打楽器コンクール第1位。日本音楽コンクール第2位。フィリップ・ジョーンズ国際コンクールトランペット部門第3位。2006年より17年間首席奏者を務めた東京交響楽団を2023年に退団し、現在はソロや室内楽を中心に幅広く活動している。シエナ・ウィンド・オーケストラ客員契約団員。ARK BRASSコアメンバー。東京藝術大学、洗足学園音楽大学、尚美ミュージックカレッジディプロマ科、各非常勤講師。

東京藝術大学卒業。学内にてアカンサス音楽賞、同声会賞受賞。第30回日本管打楽器コンクール第1位及び文部科学大臣賞、東京都知事賞受賞。藝大フィルハーモニア管弦楽団を経て現在、東京交響楽団トランペット奏者。The Schilke Fiveメンバー、ARK BRASSアソシエイトプレイヤー、ズーラシアンブラスお友達プレイヤー。ソロや室内楽にも幅広く意欲的に取り組んでいるほか、映画・テレビ・CMなど様々なレコーディングに多数参加。

世界的に活躍している音楽家の一人。NHK交響楽団首席奏者としてオーケストラ界にも貢献した。ソリストとして、NHK交響楽団、パドヴァ・ヴェネト管弦楽団、京都市交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、大阪交響楽団他と共演。ロンドンのウィグモアホールをはじめ、ロサンゼルスやブラジル、アジア各国でリサイタルをすくなく招かれている。東京音楽大学准教授、国際ホルン協会評議員。

東京都羽村市出身。2014年に国立音楽大学を卒業。卒業時に矢田部賞を受賞。2013年に東京都交響楽団に入団。2018年まで1番、2番トロンボーン奏者を務め、2019年に読売日本交響楽団首席トロンボーン奏者として移籍。国立音楽大学、昭和音楽大学、洗足学園音楽大学の非常勤講師。これまでにソリストとして幾つかの吹奏楽団と共演し、好評を博した。アンサンブルではBachbone Japan、スライドジャパン、読売日本交響楽団トロンボーンカルテット各メンバー。

2002年、京都市立芸術大学を首席で卒業し、同時に音楽学部賞、京都音楽協会賞を受賞。第24回日本管打楽器コンクール第1位。03年から日本フィルハーモニー交響楽団に在籍し、現在は読売日本交響楽団チューバ奏者として活躍している。洗足学園音楽大学准教授、昭和音楽大学、尚美ミュージックカレッジ専門学校ディプロマ科、各非常勤講師。待ブラス、ワーヘリなどアンサンブル界でも活発な演奏活動を行っている。

1999年生まれ。国立音楽大学ジャズ専修を首席で卒業。2023年「STEPS OF THE BLUE」でメジャーデビュー。自身のカルテットやデュオ公演をはじめ、オーケストラとの共演などマルチな才能で幅広く活躍。メディアにも多数出演し、ジャズ界の新星として注目を集めている。25年10月にはライブ盤「FRAGMENTS」をリリースし、自身のカルテットにて全国ツアーを行う。

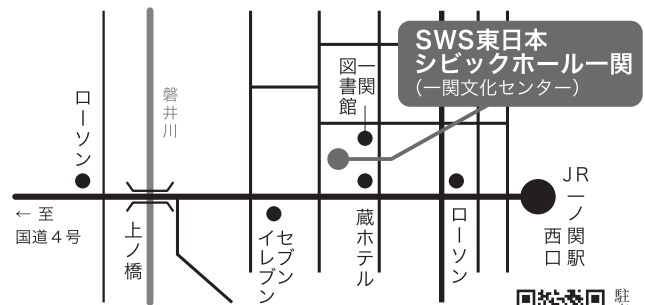
## SWS東日本シビックホール一関 (一関文化センター)

〒021-0884 岩手県一関市大手町2番16号  
(JR一関駅西口より徒歩約7分、一関図書館 隣り)

Tel : 0191-21-2121 / Mail : bunka@ichi-bun.com

開館時間 = 8:30-17:15

休館日 = 第3月曜(祝日の場合は翌平日)  
年末年始(12/29-1/3)



※ 当日は駐車場が大変混雑いたします。時間に余裕をみて、お早めにお出かけください。

